



[\(←この報道発表資料のトップへ戻る\)](#)

【別紙1】

平成20年度 東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞被贈呈者一覧

被贈呈者の概要

被贈呈者数: 40名(男性: 37名、女性3名)
平均年齢: 60.1歳(最年長75歳、最年少43歳)

職種	被贈呈者氏名	性別(年齢)	推薦団体	技能の概要
摩擦圧接工	坂口淳一	男(60)	東部金属熱処理工業組合	・幅広い知識・経験により、様々な条件に応じた摩擦圧接条件を適正に設定する能力に優れる。 ・両材料に相性の良いインサート金属を開発し、超硬材料と工具鋼を接合することを可能にした。
旋盤工	西岡貴弘	男(43)	キヤノン株式会社 生産技術本部生産設計技術センター	・旋盤による精密・高精度加工及び数値制御機械の使用に精通し、技能のデジタル化を推進。 ・切削性の悪いチタン材の薄肉鏡筒を高精度に加工し、人工衛星搭載用の光学レンズ鏡筒の旋盤加工に成功。
板金工	木村重光	男(53)	日野自動車株式会社	・試作板金部品製作技能全般に優れており、特に打出し板金作業や外板板金部品の面仕上げの技能に卓越。 ・手加工による完全な一体成形加工の歩行者保護用パネルの製作を実現するなど、新技法の確立にも貢献。
金属手仕上げ	倉田義之	男(75)	荒川区	・手打ちによる毛抜きの製造に長年従事し、「手打ち」など、30以上の工程を全て一人でこなす。 ・現代的なデザイン性と衛生面における高い機能性を付加した「リップスティック型毛抜き」を開発。
電気めっき工	芹川充公	男(48)	東京都鍍金工業組合	・業界の中でもいち早く蛍光X線式膜厚計を導入、半田めっきした部品の膜厚や鉛の含有量を測定し、品質向上に寄与。 ・環境に配慮した「鉛フリー半田めっき」の独自開発に成功し、その実現化及び量産化に貢献。
縫製機械整備工	鈴木輝男	男(63)	東京都ミシン商工業協同組合	・工業用ミシン・自動延反機をはじめとする繊維加工機械に関する技能全般に精通。 ・自動車シート用ヘッドレストの発泡ウレタン注入工程における、ウレタン液漏れを防止する縫製器具等を考案。
光学機械器具調整工	戸熊健二	男(59)	オリンパスイメージング株式会社	・カメラ・顕微鏡・内視鏡などの光学機器組立に関する技能に精通し、特にレンズ光軸調整技能に優れる。 ・カメラの工学系基準鏡枠や調整枠の試作・製作に関して数多くの考案や改善を行い、光学設計品質の向上に貢献。
電気配線工事作業	卯月晃	男(51)	株式会社関電工	・竣工自主検査における試験機器の開発など、安全かつ品質の高い建築電気設備の構築に尽力。 ・ケーブル延線用自動送り出し装置の開発等にも技術協力をし、業界全体の質的向上と発展に貢献。
浸染工	西島正樹	男(53)	東京都染色工業協同組合	・東京無地染に関する技術全般に優れ、幅広い商品生地への対応に寄与し、東京無地染の開拓と発展に貢献。 ・幅広い商品生地への対応が可能な「ウインズ式染色法」や「水車式染色法」などの新しい染色法を開発。
なっ染工	藤本義和	男(72)	台東伝統文化振興会	・日本の型染めの中でも特異な技法である木版染めの技法を用いることで、創意工夫に満ちた作風を生み出すことに成功。 ・木版染めの技法がドキュメンタリー映画に取り上げられ、日本の伝統的技法の認知度向上に貢献。
衣服以外のミシン縫製工	堀内利男	男(71)	東京都テント・シート工業組合	・装飾テント、デザインテントの加工及び施工に関する技能に優れ、特に曲面の裁断・縫製・施工の技能では第一人者。 ・防炎性のキルティング生地を使用し、ベスト状に縫製した防災用保冷温ベストを開発。
婦人・子供服仕立職	合田睦子	女(62)	社団法人日本洋装協会	・手芸も含めた洋裁に長年従事し、婦人子供服仕立て全般に精通、高度な技術を有する。 ・新技法・新素材を活用し、合理的な縫製技術を積極的に取り入れることにより、時代に合った婦人子供服仕立てを追求。
和服仕立職	小関友実	男(58)	東京都和裁技能士会	・当人独自の型紙を起こすことにより、どんなに変わった衿でも、簡単に、きれいにかつ早く作ることに成功。 ・“折出し仕立”の技能に優れ、どれだけ衿が曲がってもきれいに着やすい着物が出来るように独自の工法を確立。

和服仕立職	千葉佳子	女 (64)	社団法人全国和裁団体連 合会	・和服仕立てにおける「手さばき」の早さ、美しさにおいて卓越し、創意工夫に溢れた仕立ての技術を有する。 ・何世代も使用できる衣類として使用できるよう、作品の再生・再利用について研究開発。
帯仕立職	杉浦正雄	男 (66)	中村禰之和裁技能者一門 会	・伝統的技能に現代的感覚を取り入れた作品は、締め易さと仕立て上がりの見事さにおいて比類するものがない。 ・長年の経験により、仕立て工程における、狂いのない地直しの技能における第一人者。
タイル張工	長岐誠一	男 (64)	東京都タイル技能士会	・タイル張工として数多くの経験を有し、大型陶壁やモザイク壁画の施工において、優れた実績を有する。 ・緻密なタイル施工の技術を確立、高精度が要求されるプールタイル専門工事の第一人者。
配管工	松本正美	男 (56)	三多摩管工事協同組合	・給水管の分岐穿孔・排水設備の通気管施工・冷媒配管等の施工技能に優れている。 ・流量計算ソフトの開発に携わり、流量計算業務を大幅に短縮し、業務の効率化に貢献。
指物職	木村年男	男 (59)	江戸指物協同組合	・江戸指物の製造に長年従事、全てのホゾ組み技能や思い通りの曲線を創造できる小ガンナ技能に優れる。 ・抽斗の多い箆笥や曲線の美しい手掛け家具など、伝統的技法を駆使しつつも現代の生活にマッチした作品を数多く製作。
指物職	中西正夫	男 (67)	台東区	・三味線立箱や譜面見台などの邦楽器関連の指物製作に優れ、伝統的な指物の技法の向上に貢献。 ・ワンタッチ式の含曳など、顧客の要望に応えつつも、既製品とは違った工夫を盛り込んだ製品を開発。
木彫工	曾根実	男 (60)	日本木彫連盟江戸木彫刻	・長年木彫刻一筋に励み、仏壇彫刻、仏像などの立体彫刻、社寺彫刻の製作に精通。 ・氏の有する高い技能により、全国各地の社寺彫刻の修復に参画するなど、文化財の保持に多大な貢献。
とう製品製造工	渡邊勉	男 (74)	豊島区	・籐製品の製造に長年従事し、籐工芸の全工程を一人でこなすなど、全ての籐工芸技術に精通。 ・希少かつ精巧な技術が必要とされるパン発酵用の籐を製作するなど、新製品を開発。
洋生菓子製造工	寒川正史	男 (55)	職業訓練法人東京都菓子学 園	・製菓に用いる道具・器具を数多く考案し業界誌に紹介するなど、料理工程の簡略化に貢献。 ・研究・開発の結果、それまでベクチンを凝固剤として使用するなど、新たな菓子技法を考案。
理容師	吉田靖弘	男 (66)	東京都理容生活衛生同業組 合	・カット技術とファッション感覚の融合に優れ、従来は表現し得なかった毛髪の素材感・質感を表現するカット技法を考案。 ・スタイリングに持続性をもたらす「アイバーム」と呼ばれる新しいパーマ技法を開発。
美容師	細井宏武	男 (70)	東京都美容生活衛生同業組 合	・数々の新たなカット技術の開発に取り組み、現在の定番とされるカット技法の原型を築くことに成功。 ・「まとめ髪」に使用する様々なウィッグやアクセサリを開発、その普及に貢献。
日本料理人	小森亨	男 (61)	社団法人日本料理研究会	・卓越した庖丁技能を持ち、特に桂むきの技能を基本とした「庖丁の冴え」と言われる刺身の引き方では業界の第一人者。・食材だけでなく、調理の技能と感性によって季節感を表現する見立て料理の技能にも優れる。
日本料理人	齋藤章雄	男 (50)	東京都日本調理技能士会	・素材を無駄なく使う「一物全体」の考え方に基づき、素材選びの目利き、素材本来の持ち味を生かした調理技能に優れる。 ・伝統的な日本料理に穀物菜食を基本としたマクロビオティックの手法を取り入れ、日本料理の幅を広げることに成功。
西洋料理人	坂井宏行	男 (66)	社団法人東京都司厨士協 会	・日本の食材を活かしつつも、濃厚な味付けを控えたフランス風懐石料理を広めることに貢献。 ・家庭でプロの味を気軽に楽しめるスーペーマーカーなど、新しい調理器具を多数開発。
中華料理人	脇屋友詞	男 (50)	社団法人日本中国料理協 会	・和食・洋食で多用される食材を上海料理の伝統的な技法で調理する「モダンチャイニーズ」の第一人者。 ・上海料理に「医食同源(薬膳)」の技術を取り入れるなど、健康的な中国料理の普及に貢献。
ソムリエ	阿部誠	男 (45)	社団法人日本ソムリエ協 会	・料理とワイン及び酒類全般に深い専門知識を有するとともに、技術面でも正確なテイasting技術を有する。 ・ワインの有効成分を生かしたスキンケア化粧品を大学と共同開発するなど、新製品の開発に貢献。
椅子張工	小池謙	男 (58)	東京椅子張同業者組合連 合会	・素材を活かした快適な椅子作りの技能に精通し、特に表皮とウレタンフォームの接着工法などに優れる。 ・数々の鉄道車両用のシート製作やリアモーターカーの椅子張製作にも携わるなど、その技能は高い評価を得ている。
木工塗装工	松本重治	男 (67)	東京木工塗装技能士会	・木工塗装において豊富な知識・経験を有し、特にポリエステル塗装において卓越した技能を有する。 ・季節に応じて温度・湿度に充分配慮した塗装を行うなど、顧客からの高い信頼を得ている。
人形製造工	加藤良	男 (67)	東京都雛人形工業協同組 合	・伝統的甲冑の製作技術に優れ、従来の甲冑の概念を覆す斬新な作品を製作し、独自の作風を確立。

				・長年甲冑製作における経験や知識により、日光東照宮の年代物の甲冑の復元や修理に参画。
人形製造工	塚田進	男 (59)	墨田区	・「桐壱」といった伝統的な素材の使用や「二重木目込」といった工法を用いることにより、氏でしか作り得ない人形を製作。 ・木目込の技術をイヤリングやブローチに転用するなど、高い技術に裏付けされた数々の新技法を考案。
和楽器組立工	国井久吉	男 (68)	東京邦楽器商工業協同組合	・伝統的な製造法に基づく東京琴の製作において、全工程を一貫して手作業のみで行う希少かつ高度な技術を有する。 ・「琴柱」や「口前」などの琴の部品において、多くの改良を施すとともに「押しカンナ」などの各種の道具類を考案。
貴金属細工加工工	秋場邦彦	男 (55)	株式会社ミキモト装身具	・ワックス細工・透かし彫りといった技法を駆使し、感性と想像力を兼ね備えた作品を多数製作。 ・ネックレスの留め金を外れにくくするとともに、大幅にその生産性を向上させることに貢献。
貴金属細工加工工	佐藤茂	男 (58)	北区	・地金の塊から製品の段階まであらゆる装飾品を手作りで製作し、デザイナーから要求される斬新かつ高品質な製品に対応。 ・レーザーやCADの技術を上手く取り入れることにより、作業時間の短縮、コストの削減等に貢献。
貴金属細工加工工	島功	男 (61)	東京貴金属技能士会	・貴金属装身具加工の工程全般において高度な技能を持ち、原型作成や寄せ仕上げについては業界内でも突出した存在。 ・最新のレーザー溶接技術を製品作成に転用し、作業時間の短縮や量産化の達成に貢献。
印章彫刻工	前田健二	男 (49)	東京印章協同組合	・木口彫刻技能と図柄を用いる密刻の技能に精通し、特に動きのある曲線美の表現に定評。 ・深い専門知識を活かし、漢字印章字林の改訂に尽力するなど、実務に適合した篆書の美を追究。
竹すだれ製造工	豊田勇	男 (70)	江東区伝統工芸保存会	・竹すだれの製造に長年従事し、歌舞伎舞台装飾用などの劇場芝居装置の定式御簾の国内唯一の製作者。 ・手編みによる江戸簾といった伝統的作品を製作する一方、酸加チタンを使用した簾の製作など新製品を開発。
フラワー装飾師	小嶋須美子	女 (52)	文京区	・アメリカンスタイル、ドイツスタイル、フランススタイルなど様々なフラワー装飾技術に精通。 ・画期的な造花の手法である「ロマンフラワー」の創案及び普及にも携わり、業界に貢献。

(敬称略)

[\(↑このページの先頭へ戻る\)](#)

[このサイトの考え方](#) | [使い方ヘルプ](#) | [個人情報の取り扱い](#) | [リンクについて](#) | [著作権について](#)
[お問い合わせ](#) 東京都庁 千163-8001東京都新宿区西新宿2-8-1 [地図](#) 電話03-5321-1111(代表) [電話番号一覧](#)

©2007-2008 TOKYO METROPOLITAN GOVERNMENT ALL RIGHTS RESERVED.



[\(←この報道発表資料のトップへ戻る\)](#)

【別紙1】

平成20年度 東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞被贈呈者一覧

被贈呈者の概要

被贈呈者数: 40名(男性: 37名、女性3名)
平均年齢: 60.1歳(最年長75歳、最年少43歳)

職種	被贈呈者氏名	性別(年齢)	推薦団体	技能の概要
摩擦圧接工	坂口淳一	男(60)	東部金属熱処理工業組合	・幅広い知識・経験により、様々な条件に応じた摩擦圧接条件を適正に設定する能力に優れる。 ・両材料に相性の良いインサート金属を開発し、超硬材料と工具鋼を接合することを可能にした。
旋盤工	西岡貴弘	男(43)	キヤノン株式会社 生産技術本部生産設計技術センター	・旋盤による精密・高精度加工及び数値制御機械の使用に精通し、技能のデジタル化を推進。 ・切削性の悪いチタン材の薄肉鏡筒を高精度に加工し、人工衛星搭載用の光学レンズ鏡筒の旋盤加工に成功。
板金工	木村重光	男(53)	日野自動車株式会社	・試作板金部品製作技能全般に優れており、特に打出し板金作業や外板板金部品の面仕上げの技能に卓越。 ・手加工による完全な一体成形加工の歩行者保護用パネルの製作を実現するなど、新技法の確立にも貢献。
金属手仕上げ	倉田義之	男(75)	荒川区	・手打ちによる毛抜きの製造に長年従事し、「手打ち」など、30以上の工程を全て一人でこなす。 ・現代的なデザイン性と衛生面における高い機能性を付加した「リップスティック型毛抜き」を開発。
電気めっき工	芹川充公	男(48)	東京都鍍金工業組合	・業界の中でもいち早く蛍光X線式膜厚計を導入、半田めっきした部品の膜厚や鉛の含有量を測定し、品質向上に寄与。 ・環境に配慮した「鉛フリー半田めっき」の独自開発に成功し、その実現化及び量産化に貢献。
縫製機械整備工	鈴木輝男	男(63)	東京都ミシン商工業協同組合	・工業用ミシン・自動延反機をはじめとする繊維加工機械に関する技能全般に精通。 ・自動車シート用ヘッドレストの発泡ウレタン注入工程における、ウレタン液漏れを防止する縫製器具等を考案。
光学機械器具調整工	戸熊健二	男(59)	オリンパスイメージング株式会社	・カメラ・顕微鏡・内視鏡などの光学機器組立に関する技能に精通し、特にレンズ光軸調整技能に優れる。 ・カメラの工学系基準鏡枠や調整枠の試作・製作に関して数多くの考案や改善を行い、光学設計品質の向上に貢献。
電気配線工事作業	卯月晃	男(51)	株式会社関電工	・竣工自主検査における試験機器の開発など、安全かつ品質の高い建築電気設備の構築に尽力。 ・ケーブル延線用自動送り出し装置の開発等にも技術協力をし、業界全体の質的向上と発展に貢献。
浸染工	西島正樹	男(53)	東京都染色工業協同組合	・東京無地染に関する技術全般に優れ、幅広い商品生地への対応に寄与し、東京無地染の開拓と発展に貢献。 ・幅広い商品生地への対応が可能な「ウインズ式染色法」や「水車式染色法」などの新しい染色法を開発。
なっ染工	藤本義和	男(72)	台東伝統文化振興会	・日本の型染めの中でも特異な技法である木版染めの技法を用いることで、創意工夫に満ちた作風を生み出すことに成功。 ・木版染めの技法がドキュメンタリー映画に取り上げられ、日本の伝統的技法の認知度向上に貢献。
衣服以外のミシン縫製工	堀内利男	男(71)	東京都テント・シート工業組合	・装飾テント、デザインテントの加工及び施工に関する技能に優れ、特に曲面の裁断・縫製・施工の技能では第一人者。 ・防炎性のキルティング生地を使用し、ベスト状に縫製した防災用保冷温ベストを開発。
婦人・子供服仕立職	合田睦子	女(62)	社団法人日本洋装協会	・手芸も含めた洋裁に長年従事し、婦人子供服仕立て全般に精通、高度な技術を有する。 ・新技法・新素材を活用し、合理的な縫製技術を積極的に取り入れることにより、時代に合った婦人子供服仕立てを追求。
和服仕立職	小関友実	男(58)	東京都和裁技能士会	・当人独自の型紙を起こすことにより、どんなに変わった衿でも、簡単に、きれいにかつ早く作ることに成功。 ・“折出し仕立”の技能に優れ、どれだけ衿が曲がってもきれいに着やすい着物が出来るように独自の工法を確立。

和服仕立職	千葉佳子	女 (64)	社団法人全国和裁団体連 合会	・和服仕立てにおける「手さばき」の早さ、美しさにおいて卓越し、創意工夫に溢れた仕立ての技術を有する。 ・何世代も使用できる衣類として使用できるよう、作品の再生・再利用について研究開発。
帯仕立職	杉浦正雄	男 (66)	中村禰之和裁技能者一門 会	・伝統的技能に現代的感覚を取り入れた作品は、締め易さと仕立て上がりの見事さにおいて比類するものがない。 ・長年の経験により、仕立て工程における、狂いのない地直しの技能における第一人者。
タイル張工	長岐誠一	男 (64)	東京都タイル技能士会	・タイル張工として数多くの経験を有し、大型陶壁やモザイク壁画の施工において、優れた実績を有する。 ・緻密なタイル施工の技術を確立、高精度が要求されるプールタイル専門工事の第一人者。
配管工	松本正美	男 (56)	三多摩管工事協同組合	・給水管の分岐穿孔・排水設備の通気管施工・冷媒配管等の施工技能に優れている。 ・流量計算ソフトの開発に携わり、流量計算業務を大幅に短縮し、業務の効率化に貢献。
指物職	木村年男	男 (59)	江戸指物協同組合	・江戸指物の製造に長年従事、全てのホゾ組み技能や思い通りの曲線を創造できる小ガンナ技能に優れる。 ・抽斗の多い箆笥や曲線の美しい手掛け家具など、伝統的技法を駆使しつつも現代の生活にマッチした作品を数多く製作。
指物職	中西正夫	男 (67)	台東区	・三味線立箱や譜面見台などの邦楽器関連の指物製作に優れ、伝統的な指物の技法の向上に貢献。 ・ワンタッチ式の含曳など、顧客の要望に応えつつも、既製品とは違った工夫を盛り込んだ製品を開発。
木彫工	曾根実	男 (60)	日本木彫連盟江戸木彫刻	・長年木彫刻一筋に励み、仏壇彫刻、仏像などの立体彫刻、社寺彫刻の製作に精通。 ・氏の有する高い技能により、全国各地の社寺彫刻の修復に参画するなど、文化財の保持に多大な貢献。
とう製品製造工	渡邊勉	男 (74)	豊島区	・籐製品の製造に長年従事し、籐工芸の全工程を一人でこなすなど、全ての籐工芸技術に精通。 ・希少かつ精巧な技術が必要とされるパン発酵用の籐を製作するなど、新製品を開発。
洋生菓子製造工	寒川正史	男 (55)	職業訓練法人東京都菓子学 園	・製菓に用いる道具・器具を数多く考案し業界誌に紹介するなど、料理工程の簡略化に貢献。 ・研究・開発の結果、それまでベクチンを凝固剤として使用するなど、新たな菓子技法を考案。
理容師	吉田靖弘	男 (66)	東京都理容生活衛生同業組 合	・カット技術とファッション感覚の融合に優れ、従来は表現し得なかった毛髪の素材感・質感を表現するカット技法を考案。 ・スタイリングに持続性をもたらす「アイバーム」と呼ばれる新しいパーマ技法を開発。
美容師	細井宏武	男 (70)	東京都美容生活衛生同業組 合	・数々の新たなカット技術の開発に取り組み、現在の定番とされるカット技法の原型を築くことに成功。 ・「まとめ髪」に使用する様々なウィッグやアクセサリーを開発、その普及に貢献。
日本料理人	小森亨	男 (61)	社団法人日本料理研究会	・卓越した庖丁技能を持ち、特に桂むきの技能を基本とした「庖丁の冴え」と言われる刺身の引き方では業界の第一人者。・食材だけでなく、調理の技能と感性によって季節感を表現する見立て料理の技能にも優れる。
日本料理人	齋藤章雄	男 (50)	東京都日本調理技能士会	・素材を無駄なく使う「一物全体」の考え方にに基づき、素材選びの目利き、素材本来の持ち味を生かした調理技能に優れる。 ・伝統的な日本料理に穀物菜食を基本としたマクロビオティックの手法を取り入れ、日本料理の幅を広げることに成功。
西洋料理人	坂井宏行	男 (66)	社団法人東京都司厨士協 会	・日本の食材を活かしつつも、濃厚な味付けを控えたフランス風懐石料理を広めることに貢献。 ・家庭でプロの味を気軽に楽しめるスーペーマーカーなど、新しい調理器具を多数開発。
中華料理人	脇屋友詞	男 (50)	社団法人日本中国料理協 会	・和食・洋食で多用される食材を上海料理の伝統的な技法で調理する「モダンチャイニーズ」の第一人者。 ・上海料理に「医食同源(薬膳)」の技術を取り入れるなど、健康的な中国料理の普及に貢献。
ソムリエ	阿部誠	男 (45)	社団法人日本ソムリエ協 会	・料理とワイン及び酒類全般に深い専門知識を有するとともに、技術面でも正確なテイasting技術を有する。 ・ワインの有効成分を生かしたスキンケア化粧品を大学と共同開発するなど、新製品の開発に貢献。
椅子張工	小池謙	男 (58)	東京椅子張同業者組合連 合会	・素材を活かした快適な椅子作りの技能に精通し、特に表皮とウレタンフォームの接着工法などに優れる。 ・数々の鉄道車両用のシート製作やリアモーターカーの椅子張製作にも携わるなど、その技能は高い評価を得ている。
木工塗装工	松本重治	男 (67)	東京木工塗装技能士会	・木工塗装において豊富な知識・経験を有し、特にポリエステル塗装において卓越した技能を有する。 ・季節に応じて温度・湿度に充分配慮した塗装を行うなど、顧客からの高い信頼を得ている。
人形製造工	加藤良	男 (67)	東京都雛人形工業協同組 合	・伝統的甲冑の製作技術に優れ、従来の甲冑の概念を覆す斬新な作品を製作し、独自の作風を確立。

				・長年甲冑製作における経験や知識により、日光東照宮の年代物の甲冑の復元や修理に参画。
人形製造工	塚田進	男 (59)	墨田区	・「桐壱」といった伝統的な素材の使用や「二重木目込」といった工法を用いることにより、氏でしか作り得ない人形を製作。 ・木目込の技術をイヤリングやブローチに転用するなど、高い技術に裏付けされた数々の新技法を考案。
和楽器組立工	国井久吉	男 (68)	東京邦楽器商工業協同組合	・伝統的な製造法に基づく東京琴の製作において、全工程を一貫して手作業のみで行う希少かつ高度な技術を有する。 ・「琴柱」や「口前」などの琴の部品において、多くの改良を施すとともに「押しカンナ」などの各種の道具類を考案。
貴金属細工加工工	秋場邦彦	男 (55)	株式会社ミキモト装身具	・ワックス細工・透かし彫りといった技法を駆使し、感性と想像力を兼ね備えた作品を多数製作。 ・ネックレスの留め金を外れにくくするとともに、大幅にその生産性を向上させることに貢献。
貴金属細工加工工	佐藤茂	男 (58)	北区	・地金の塊から製品の段階まであらゆる装飾品を手作りで製作し、デザイナーから要求される斬新かつ高品質な製品に対応。 ・レーザーやCADの技術を上手く取り入れることにより、作業時間の短縮、コストの削減等に貢献。
貴金属細工加工工	島功	男 (61)	東京貴金属技能士会	・貴金属装身具加工の工程全般において高度な技能を持ち、原型作成や寄せ仕上げについては業界内でも突出した存在。 ・最新のレーザー溶接技術を製品作成に転用し、作業時間の短縮や量産化の達成に貢献。
印章彫刻工	前田健二	男 (49)	東京印章協同組合	・木口彫刻技能と図柄を用いる密刻の技能に精通し、特に動きのある曲線美の表現に定評。 ・深い専門知識を活かし、漢字印章字林の改訂に尽力するなど、実務に適合した篆書の美を追究。
竹すだれ製造工	豊田勇	男 (70)	江東区伝統工芸保存会	・竹すだれの製造に長年従事し、歌舞伎舞台装飾用などの劇場芝居装置の定式御簾の国内唯一の製作者。 ・手編みによる江戸簾といった伝統的作品を製作する一方、酸加チタンを使用した簾の製作など新製品を開発。
フラワー装飾師	小嶋須美子	女 (52)	文京区	・アメリカンスタイル、ドイツスタイル、フランススタイルなど様々なフラワー装飾技術に精通。 ・画期的な造花の手法である「ロマンフラワー」の創案及び普及にも携わり、業界に貢献。

(敬称略)

[\(↑このページの先頭へ戻る\)](#)

[このサイトの考え方](#) | [使い方ヘルプ](#) | [個人情報の取り扱い](#) | [リンクについて](#) | [著作権について](#)
[お問い合わせ](#) 東京都庁 千163-8001東京都新宿区西新宿2-8-1 [地図](#) 電話03-5321-1111(代表) [電話番号一覧](#)

©2007-2008 TOKYO METROPOLITAN GOVERNMENT ALL RIGHTS RESERVED.